

## 【マーケット振り返り】

プラボウォ大統領は8日に内閣改造を実施し、スリ・ムルヤニ財務相を解任し、後任として預金保険公社会長のプルバヤ・ユディ・サデワ氏が就任すると発表しました。

株式市場は、財務相の解任による不透明感、データセンターやエネルギー関連銘柄が売られたことなどから下落しましたが、週末にかけて反発しました。前週末比では小幅に下落しました。

債券市場では、週初、財務相解任を受け、財政規律に対する不透明感からインドネシア国債は売られ、利回りは上昇（価格は下落）しました。その後、新財務相が財政赤字の上限を対GDP（国内総生産）比3%以内に維持する方針や、経済支援に200兆ルピアを投入するなどと言ったことを受け投資家心理が改善し、利回りは低下しました。インドネシア10年国債利回りは前週末比で小幅に低下しました。

為替市場では、週初、財務相解任を受け、財政規律に対する不透明感から、ルピアは下落しました。その後、新財務相が財政規律の維持を公約したことなどから、ルピアは上昇しました。ルピアは前週末比で、対米ドル、対円ともに上昇しました。

## 【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移（2023年12月29日～2025年9月12日）



前週

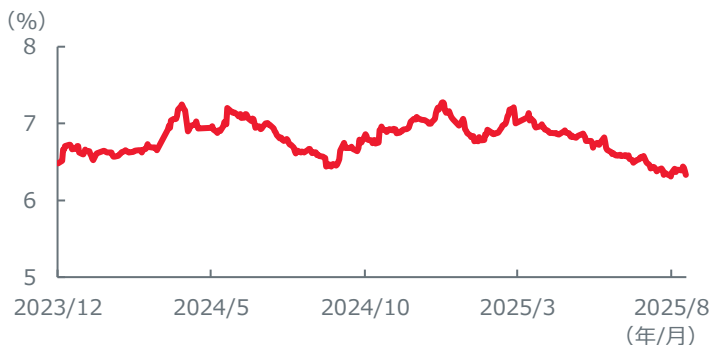
| 2025/9/4 | 2025/9/12 | 変化率    |
|----------|-----------|--------|
| 7,867.35 | 7,854.06  | -0.17% |

年初来

| 2024/12/30 | 2025/9/12 | 変化率     |
|------------|-----------|---------|
| 7,079.91   | 7,854.06  | +10.93% |

※9月5日は祝日のため休場。

## 【債券市場】インドネシア自国通貨建て10年国債利回りの推移（2023年12月29日～2025年9月12日）



前週

| 2025/9/4 | 2025/9/12 | 変化幅    |
|----------|-----------|--------|
| 6.396    | 6.331     | -0.065 |

年初来

| 2024/12/31 | 2025/9/12 | 変化幅    |
|------------|-----------|--------|
| 6.997      | 6.331     | -0.666 |

※9月5日は祝日のため休場。

## 【為替市場】インドネシアルピアの対円レート\*の推移（2023年12月29日～2025年9月12日）

\*100インドネシアルピアの対円レート



前週

| 2025/9/5 | 2025/9/12 | 変化率    |
|----------|-----------|--------|
| 0.9016   | 0.9022    | +0.07% |

年初来

| 2024/12/31 | 2025/9/12 | 変化率    |
|------------|-----------|--------|
| 0.9714     | 0.9022    | -7.12% |

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用するグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&amp;G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。